

## 東京 2025 デフリンピックで未来が変わる

2025年11月、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025が日本で初めて開催されます。世界中のデフアスリートが東京に集結します。

デフリンピックは、(デフ Deaf: 英語で「耳がきこえない」)ろう者による国際スポーツ大会です。第1回大会は1924年にフランスのパリで開催され、オリンピック同様、4年に一度、夏季大会と冬季大会が開催されます。2025年の東京大会は、100周年の記念すべき大会です。

手話サークルもみじでは、毎年この時期に講演会を行っていますが、今年はデフリンピックを紹介する「みんなのデフリンピック」上映会を開催します。参加費の500円は、デフリンピックの支援になります。デフスポーツを知り、デフアスリートを応援し、デフスポーツが発展する・・・それは大会の成功を目指すだけでなく、真の共生社会を目指すことと言えるでしょう。

3月7日(木) 10:30~、福祉センター地下研修室で、デフスポーツを実感してください。  
チラシは次のページにあります。みなさんのお越しをお待ちしています。(須崎利花)

### 手話サークルもみじ

#### 2024年2・3月の予定

2月29日(木) 10時~11時30分

会場: 輝きサポートセンター

3月7日(木) 10時30分~11時30分

手話サークルもみじ講演会

『みんなのデフリンピック』上映会

会場: 福祉センター地下研修室

詳細は本紙2ページをご覧ください。

3月14日(木) 10時~11時30分

会場: 福祉センター2階作業療法室

3月21日(木) 10時~11時30分

会場: 福祉センター2階作業療法室

3月28日(木) 10時~11時30分

会場: 福祉センター地下研修室

お問い合わせ shuwamomiji30@yahoo.co.jp

### 会員より

春が来た~♪と感じるのはいつですか?花粉!花粉!とメディアが取り上げたり、ドラッグストアに「これで万全!花粉症!」と特設コーナーができるそろそろかと思います。

ところが昨年末、家族が‘ハックション’と盛大なくしゃみ。えっ、もう?そうなの?と。すると2月、報道で「2月初旬から花粉が飛び始めました。」知ってるよ!とつくに飛んでるし・・・と春を確信した今年。

そしてもうひとつ忘れてはいけないのが年度末。この1年のサークル活動の振り返りや総会の準備が始まると桜が咲くウキウキの春も近い。満開の桜並木を想像しながら、もうひとがんばりです。(I)

手話サークルもみじ講演会

# 映画『みんなのデフリンピック』上映会

内容 映画「みんなのデフリンピック」上映（上映時間20分程度）

・ほか関連映像有

日 時 令和6年3月7日（木）10時30分～11時30分

会 場 福祉センター 地下研修室

参加費 500円 ※主催団体へ支援費として納めます

申し込み締め切り 2月29日（木）

各団体でとりまとめて事務局へお申し込みください。

問い合わせ先 [shuwamomiji30@yahoo.co.jp](mailto:shuwamomiji30@yahoo.co.jp) または事務局まで

**みんなで  
「デフリンピック東京2025」を  
応援しよう！**

## デフリンピック（deaflympics）とは？

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。デフ(Deaf)とは、英語で「耳が聞こえない」という意味です。デフリンピックは国際的な「ろう者のためのオリンピック」です。

オリンピックと同じように4年に1度、夏季大会と冬季大会がそれぞれ開かれます。ルールはオリンピックとほぼ同じですが、耳の聞こえない人のために様々な工夫がされています。

第1回は、1924年にフランスのパリで開催されました。東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催になります。

（全日本ろうあ連盟HPより）